

エス・ティ・マスチック

NETIS 登録番号 :KT-990564-V
設計比較対象技術

一般名称 砕石マスチック舗装

骨材の隙間を緻密なアスファルトモルタルで埋めているため、わだち掘れに強く、透水しづらい舗装です。



概要

- エス・ティ・マスチックは、粗骨材相互のかみ合わせ効果と粗骨材の間げきをアスファルト、砂、石粉、植物性繊維などからなるアスファルトマスチックで充填した効果を併せ持つ、水密性に富んだギャップ粒度の砕石マチック舗装です。
- エス・ティ・マスチック混合物は、粒径 2mm 以上の骨材が 70 ~ 80%、フィラー分が 8 ~ 13% を占めるギャップ粒度のアスファルト混合物です。
- 繊維質強化材（植物繊維等）やポリマー改質アスファルトの使用により、防水性やたわみ性の他に耐流動性、耐摩耗性に優れ、ギャップ粒度の特性を活かした機能の付加も期待できます。

特長

- 耐流動性・防水性・疲労抵抗性に優れています。
- 通常のアスファルト舗装用機械で施工ができます。
- 薄層オーバーレイの混合物として使用することで、有効な予防的維持工法にもなります。

用途

- コンクリート床版の防水層として適用できます。
- 鋼床版舗装のグースアスファルト舗装の代替として適用できます。
- 重交通路線の表層に適しています。
- 坂路や交差点における耐流動対策としても有効です。
- 薄層オーバーレイとして使用した場合、舗装の延命対策になります。